

2019年度 上武大学 大学院 経営管理研究科 シラバス

講義番号	授業科目名	ミクロ経済学特論 B		担当教員	小松原 崇史					
	英語授業科目名	Microeconomics B		単 位	2	学 期	後期			
対象年次	1・2年次	クラス指定		他との関連						
履修条件	ミクロ経済学特論 A を履修していること。									
テーマ・副題	ミクロ経済学の基礎理論を学ぶ。									
授業の教育目的・目標	ミクロ経済学の基礎理論を学び、経済分析ができるようになることを目指す。									
授業の理解度の達成目標	ミクロ経済学の基礎概念や基本的な理論モデルの構造を説明できること。									
授業キーワード	需要と供給、市場、価格									
授業の内容	テキストの内容を検討し、ミクロ経済学の基礎理論を理解する。									
授業の方法	テキストの箇所を指定し、受講者に発表を求める。以下のスケジュールは、受講者の理解度によって、多少変更する可能性がある。									
授業展開	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> 1. はじめに 2. 消費者、生産者、市場の効率性 後半 3. 課税の費用 前半 4. 課税の費用 後半 5. 国際貿易 前半 6. 国際貿易 後半 7. 外部性 前半 8. 外部性 後半 </td> <td style="width: 5%; border-left: 1px dashed black; border-right: 1px dashed black;"></td> <td style="width: 45%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> 9. 公共財と共有資源 前半 10. 公共財と共有資源 後半 11. 税制の設計 前半 12. 税制の設計 後半 13. 生産の費用 前半 14. 生産の費用 後半 15. まとめ </td> </tr> </table>							<ul style="list-style-type: none"> 1. はじめに 2. 消費者、生産者、市場の効率性 後半 3. 課税の費用 前半 4. 課税の費用 後半 5. 国際貿易 前半 6. 国際貿易 後半 7. 外部性 前半 8. 外部性 後半 		<ul style="list-style-type: none"> 9. 公共財と共有資源 前半 10. 公共財と共有資源 後半 11. 税制の設計 前半 12. 税制の設計 後半 13. 生産の費用 前半 14. 生産の費用 後半 15. まとめ
<ul style="list-style-type: none"> 1. はじめに 2. 消費者、生産者、市場の効率性 後半 3. 課税の費用 前半 4. 課税の費用 後半 5. 国際貿易 前半 6. 国際貿易 後半 7. 外部性 前半 8. 外部性 後半 		<ul style="list-style-type: none"> 9. 公共財と共有資源 前半 10. 公共財と共有資源 後半 11. 税制の設計 前半 12. 税制の設計 後半 13. 生産の費用 前半 14. 生産の費用 後半 15. まとめ 								
成績評価方法	発表の内容（75%）、参加の状況（25%）により評価する。									
成績評価基準	総点において、100点～80点が A、79点～70点が B、69点～60点が C で合格とし、59点以下を D とし不合格とする。									
テキスト	N・グレゴリー・マンキュー著『マンキュー経済学 I ミクロ編（第3版）』2013年、東洋経済新報社を用いる。									
参考図書										
準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容	各時間に指定されたテキストの内容について、スライドを作成する。（毎週4時間程度）									
学生へのメッセージ										
オフィスアワー	授業時に連絡する。									
連絡先	電話番号	0270-32-1011		メールアドレス	komatsubara@jobu.ac.jp					
人数制限	なし									